

●クラリチンEX

【使用上の注意】	【解 説】
 使用上の注意  してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります) - 次の人は服用しないでください。 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 15歳未満の小児 - 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。 他のアレルギー用薬(皮膚疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む)、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬等)、エリスロマイシン、シメチジン - 服用前後は飲酒しないでください。 - 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。	- 共通事項解説〔1〕参照 本剤には以下の添加物が含まれています。 乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ステアリン酸Mg - 本剤には15歳未満の小児の用法はありません。 - 共通事項解説〔2〕参照 また、エリスロマイシン、シメチジンとの併用により、血漿中濃度の上昇が認められています。副作用が強くあらわれるおそれがありますので、併用を避けるための注意です。 - 一般的にアルコールは薬の作用や体内動態に影響を与えることが多いことが知られています。 - ヒト母乳中への移行が報告されていますが、乳児への具体的な影響は不明です。授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
 相談すること - 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。 - 医師の治療を受けている人 - 妊婦又は妊娠していると思われる人 - 高齢者 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 - 次の診断を受けた人 肝臓病、腎臓病、てんかん	- 共通事項解説〔4〕参照 - 共通事項解説〔5〕参照 動物試験(ラット、ウサギ)で催奇形性は認められていませんが、ラットで胎児への移行が報告されています。 - 共通事項解説〔6〕参照 - 共通事項解説〔7〕参照 - 記載されている疾患の診断を受けた人は、本剤に配合されている成分により、病状が悪化するおそれがありますので、服用前に相談が必要です。 ● 肝臓病 本剤の血漿中濃度が上昇するおそれがあります。 ● 腎臓病 本剤の血漿中濃度が上昇するおそれがあります。

●クラリチンEX

【使用上の注意】

(6) 次の病気にかかったことがある人
気管支ぜんそく、アトピー性皮膚炎などの他のアレルギー疾患

(7) アレルギー性鼻炎か、かぜなど他の原因によるものかわからない人

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹、かゆみ、じんましん、皮膚が赤くなる、脱毛
呼吸器	のどの痛み、鼻の乾燥感
消化器	吐き気、嘔吐、腹痛、口唇の乾燥、口内炎、胃炎
精神神経系	倦怠感、めまい、頭痛
循環器	動悸、頻脈
その他	眼球の乾燥、耳なり、難聴、ほてり、浮腫(顔・手足)、味覚異常、月経不順、胸部不快感、不正子宮出血、胸痛、尿閉

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。
てんかん	(てんかん発作既往歴のある人) 筋肉の突っ張りや震え、意識障害、発作前の記憶がない。
けいれん	筋肉の発作的な収縮があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。

【解 説】

● てんかん
てんかん発作があらわれたとの報告があります。

(6) これらの病気にかかったことのある人では、疾患の存在を踏まえた専門的な治療を必要とする場合もあり、使用者の状況に応じて服用を慎重に判断する必要があります。

(7) アレルギー性鼻炎の症状に効果を発揮する薬なので、アレルギー性鼻炎であることを確認する必要があります。かぜ等による鼻みず、鼻づまりには使用できません。

2. 例示したような副作用症状が起こる可能性があります。これらの症状があらわれた場合には、症状の増悪や重篤な副作用への移行を未然に防ぐため、直ちに服用を中止し、服用している薬剤の成分等がわかる添付文書を持参の上、専門家に相談する必要があります。

下記のような重篤な症状があらわれたら、直ちに服用を中止し、医師の診療を受ける必要があります。

● ショック(アナフィラキシー)
重篤な症状の解説[1]参照

● てんかん
てんかん発作既往歴のある人で、てんかん発作があらわれたとの報告があります。

● けいれん
けいれんがあらわれたとの報告があります。

● 肝機能障害
重篤な症状の解説[5]参照

●クラリチンEX

【使用上の注意】

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
口のかわき、便秘、下痢、眠気

【用法・用量に関連する注意】

1. 用法・用量を厳守してください。
2. 花粉など季節性のアレルギー性鼻炎による症状に使用する場合は、花粉飛散期に入って症状が出始めたら、症状の軽い早めの時期からの服用が効果的です。
3. 1週間位服用しても症状の改善がみられない場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。また、症状の改善がみられても2週間を超えて服用する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
4. 錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



【解 説】

3. 一過性の軽い副作用としてあらわれることがあります。直ちに服用を中止する必要はありませんが、症状が持続したり増強する場合は、服用を中止して専門家に相談する必要があります。

1. 共通事項解説〔8〕参照
2. 症状が軽いうちから服用を開始することで、症状が重くなる前のコントロールに役立ちます。
3. 効果が認められない場合には、漫然と長期にわたり服用しないように注意が必要です。

4. 共通事項解説〔10〕参照

【保管及び取り扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
4. 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

1. 共通事項解説〔11〕参照
2. 共通事項解説〔12〕参照
3. 共通事項解説〔13〕参照
4. 共通事項解説〔17〕参照